

問1 東北地方の中央部に位置する奥羽山脈は、地域の気候に大きな影響を与えています。冬の季節風が吹く際、この山脈が障壁となることで生じる現象について説明したものと、正しいものはどれか。（2023年 愛媛公立入試 類似）

1. 日本海側から湿った空気を運ぶ季節風が山脈にぶつかり、日本海側で多くの雪を降らせる。
2. 太平洋側から吹き込む湿った冷たい北東風が山脈にぶつかり、日本海側に冷害をもたらす。
3. 山脈の影響で雲が遮られるため、冬の間は日本海側・太平洋側の両方で乾燥した晴天が続く。
4. 冬の季節風が山脈を越える際に熱を持ち、太平洋側の気温を著しく上昇させる。

問2 経済産業大臣によって指定され、100年以上の歴史がある技術や技法を用いて、主に日常生活で使用される品物を製造する工芸品を何と呼びますか。東北地方では青森県の津軽塗や岩手県の南部鉄器などがこれに含まれます。（2022年 京都公立入試 類似）

1. 伝統的工芸品
2. 重要無形文化財
3. 地場産業製品
4. 特別天然記念物

問3 東北地方の中央部を南北に貫くように走り、日本最大級の長さを誇る山脈の名前を答えなさい。（2023年 徳島公立入試 類似）

1. 奥羽山脈
2. 出羽山地
3. 越後山脈
4. 北上高地

問4 岩手県東部の三陸海岸南部に見られる、海岸線が複雑に入り組んだ「リアス海岸」と呼ばれる地形が、この地域の産業や生活に与えている影響として正しいものはどれですか。（2023年 静岡公立入試 類似）

1. 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。
2. 平坦な土地が海岸線まで広く続いているため、大規模な機械化農業が行われ、東北地方最大の穀倉地帯となっている。
3. 山地が海に迫り平地が少ないものの、海岸線が直線的で水深が浅いため、大規模な埋め立てによる重化学工業地帯の形成に適している。
4. 内陸の盛岡市から奥羽山脈を越えてすぐに海岸へ到達できるため、内陸の工業製品を輸出するための巨大なコンテナターミナルが各地に整備されている。

問5 東北地方の宮城県に位置し、同地方の経済や行政の中心的な役割を担っている都市があります。毎年8月に行われる伝統的な「七夕まつり」でも全国的に知られるこの都市を何と呼びますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

1. 仙台市
2. 山形市
3. 盛岡市
4. 福島市

問6 東北地方最大の人口を抱え、東北新幹線の拠点として、秋田新幹線や山形新幹線などが結ばれている交通の要所となる都市を答えなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 仙台市
2. 盛岡市
3. 福島市
4. 青森市

問7 東北地方の産業について述べた次の文章の空欄にあてはまる名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。「この県では、江戸時代から続く鑄物の技術を活かした（ ① ）が伝統的工芸品として生産されている。地理的には宮城県と青森県の間に位置しており、（ ② ）県である。」（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. ① 南部鉄器 ② 岩手
2. ① 南部鉄器 ② 秋田
3. ① 天童将棋駒 ② 山形
4. ① 樺細工 ② 秋田

問8 東北地方の盆地において、果樹栽培が盛んに行われている地理的な理由を説明したものと、正しい内容はどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

1. 山に囲まれた地形により形成された、水はけの良い傾斜地が果樹の生育に適しているため
2. 内陸部で一年中降水量が多く、果樹の成長に必要な水分が常に豊富に供給されるため
3. 周囲の山々が冷たい季節風を遮るため、冬でも温暖で柑橘類の栽培に適しているため
4. 火山灰が堆積してできた水持ちの悪い台地が広がっており、それを利用しているため

問9 秋田県の人口構成において、15歳から64歳の生産年齢人口の割合が他県に比べて低く、65歳以上の人口割合が約40%という高い水準にある状況を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。（2025年 愛知公立入試 類似）

1. 少子高齢化
2. ドーナツ化現象
3. 過密化
4. 情報化社会

答え合わせ・解説

問1	答え 1 日本海側から湿った空気を運ぶ季節風が山脈にぶつかり、日本海側で多くの雪を降らせる。	冬、水分を豊富に含んだ北西の季節風が奥羽山脈にぶつかることで、山脈の西側（日本海側）では世界有数の豪雪地帯が形成されます。一方で、山脈を越えた東側（太平洋側）では水分を失った乾いた風が吹くため、晴天が多く乾燥した気候となります。
問2	答え 1 伝統的工芸品	伝統的工芸品は、法律（伝統的工芸品産業の振興に関する法律）に基づき、経済産業大臣が指定するものです。「主として日常生活で使われること」「伝統的な技術・技法や原材料が用いられていること」などが条件となっています。東北地方では厳しい冬の間の副業として、各地で特色ある工芸品が発達しました。
問3	答え 1 奥羽山脈	東北地方の「背骨」とも呼ばれるこの山脈は、青森県から栃木県付近まで約500kmにわたって続く日本最長の山脈です。この山脈が地域の中心を縦断していることで、東北地方は日本海側と太平洋側の二つの地域に大きく分けられています。
問4	答え 1 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。	リアス海岸は、山地が沈み込んで形成されたため、水深が深く波が静かな入り江が多く存在します。この地形的利点を活かして、岩手県沿岸部では古くから漁業や養殖業が発展してきました。一方で、平地が少ないために大規模な都市や工場の建設には制約があり、内陸部と沿岸部を結ぶ交通網の整備には北上山地を越える必要があるという地理的背景があります。
問5	答え 1 仙台市	宮城県の県庁所在地である仙台市は、東北地方において政治・経済・文化のあらゆる面で中心的な役割を果たす都市です。江戸時代に伊達政宗によって城下町として整備された歴史を持ち、現代では「杜の都」とも呼ばれます。夏に開催される「仙台七夕まつり」は、東北を代表する大規模な祭りとして有名です。
問6	答え 1 仙台市	東北地方唯一の政令指定都市であり、行政や経済の機能が集中する地方中枢都市としての役割を担っています。広域的な交通網の結節点となっており、東北地方の各都市だけでなく、東京などの関東地方とも密接に結びついています。
問7	答え 1 ① 南部鉄器 ② 岩手	岩手県では、盛岡市や奥州市を中心に「南部鉄器」の生産が盛んです。岩手県は東北地方の太平洋側に位置し、南は宮城県、北は青森県と接しています。選択肢にある天童将棋駒は山形県、樺細工は秋田県の伝統的工芸品です。
問8	答え 1 山に囲まれた地形により形成された、水はけの良い傾斜地が果樹の生育に適しているため	盆地の周辺部には、山から流れ出た土砂が積もってきた「扇状地」と呼ばれる水はけの良い緩やかな傾斜地が多く見られます。果樹は一般に水はけの良い土地を好むため、これらの地形が有効に活用されています。また、内陸の盆地は夏に気温が上がりやすく、日照時間も確保しやすいため、果実の甘みが増すという気候的な利点も組み合わせられています。
問9	答え 1 少子高齢化	出生率の低下により子どもの数が減る「少子化」と、平均寿命の伸びなどにより全人口に占める高齢者の割合が高まる「高齢化」が同時に進行している状態を指します。秋田県ではこの傾向が日本で最も顕著な地域の一つとなっており、1980年代と比較しても全人口が減少に転じています。